

新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者の評価結果について（平成29年度中間）

1 地域活動協議会の現在の状況についての分析

評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」についての分析
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」についての分析
- (3) 「Ⅲ 組織運営」についての分析
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」についての分析

| 評価 | 左記の理由 |
|----|---|
| A | ・今年度より、民間委託による支援から、区の直接支援に切り替えているので、区自体の分析に乖離はない。 |

2 事業の実施内容（支援策（取組）の内容）

評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組（イメージ）」

- (1) 「Ⅰ 地域課題への取組」にかかる支援の提案内容
- (2) 「Ⅱ つながりの拡充」にかかる支援の提案内容
- (3) 「Ⅲ 組織運営」にかかる支援の提案内容
- (4) 「Ⅳ 区独自取組」にかかる支援の提案内容

| 評価 | 左記の理由 |
|----|--|
| A | ・区内すべての地域活動協議会と意見交換会を実施することにより、地域課題やニーズの把握に繋がった。 ・自己財源の確保のための取組みについても、意義等が浸透しつつあり、着実に成果に繋がっている。 |

3 事業の実施体制等

評価項目

- (1) 自由提案による地域支援の提案内容
- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制にかかる提案内容
- (2-2) フォロー(バックアップ)体制等にかかる提案内容
- (3) 区のマネジメントに対応した取組にかかる提案内容

| 評価 | 左記の理由 |
|----|---|
| B | ・求める水準には達しているが、今後、更なる専門アドバイザーなどのバックアップ体制の構築を検討されたい。 |

4 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）（5つ以内）

評価項目

区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策（取組）

| 評価 | 左記の理由 |
|----|--|
| A | <ul style="list-style-type: none"> 区内すべての地域活動協議会と意見交換会を実施することにより、地域課題やニーズの把握に繋がった。 自己財源の確保のための取組みについても、意義等が浸透しつつあり、着実に成果に繋がっている。 |

5 現時点での支援策（取組）の実施状況に対する区の評価及び意見

評価項目

(1) 現時点での支援の実施状況

(2) 上記を受けた、年度後半の支援についての考え

| 評価 | 左記の理由 |
|----|---|
| A | <ul style="list-style-type: none"> 区内すべての地域活動協議会と意見交換会を実施する中で課題認識が共有された。 自主財源の確保にかかる説明会等の実施により、コミュニティ回収の実施及び民間助成金の活用が創出された。 地域課題やニーズに対応した活動が、地域自らの企画の中で実施できるよう支援してもらいたい。 地域活動協議会の構成員でない活動主体との連携・協働が進むよう支援してもらいたい。 |

6 総合評価

| 評価 | 左記の理由 |
|----|--|
| A | <ul style="list-style-type: none"> 地域課題やニーズが把握され、具体的な支援が有効に実施されていることを評価する。 今後、自律的な地域運営に向けて、地域課題やニーズに対応した活動が地域自らの企画の中で実施できるよう、また地域活動協議会の構成員でない活動主体との連携・協働が進むような支援を期待する。 |

(評価基準)

S：本市の求める水準を大幅に上回る効果が得られた

A：本市の求める水準以上の効果が得られた

B：おおむね本市の求める水準どおりの効果が得られた

C：本市の求める水準の効果が得られていない